



デジまち研究会 第二回

2024年9月12日

目次

- 前回の振り返り 5分
- 行政文書電子化の取組について 5分
- 地域のデジタル化取組事例（殿下、社南） ⇒ 紹介事例変更 20-30分
- 質問タイム 20分
- 気づきの深堀～気づきを一步につなげるために～ 30分

前回の振り返り

グラフィックレコーディング共有

第1回 デジまち研究会

8/29(木) 19:00 ~ AOSSA 研修室 601AB

課題 ...地域の
担い手不足
↓
デジタル化を進めて、
負担を減らしたい!

～これまでの取り組み～

- ・スマホ教室
- ・デジタルサポーター養成講座
- ・スマホ講師養成講座

『デジタル化時代の、
まちづくりを考えるハンドブック』



R5年度
作成

この研究会では何を?

⇒ デジタル化を進める一歩を
考えよう!

- ★ 電子回覧板の検討
- ★ 先進事例の研究など...

新たな
一歩の為に

2050年の人口

福井市

減る一方

+ 高齢化進む

2037年の推計
高齢化率50%以上
1 → 4地区に

『町内会サミット』
アンケート結果

Q: 困りごとや負担は?

A: 役員の成り手不足
業務の負担(重)



どうしたらいい?

私たちの未来...

持続可能なやり方を
考えていこう!

まずは...



電子回覧板の
導入検討

PDF化

導入に向けて...

準備

実施

継続検討
定着

- 0: 問題の把握 — 今日の作業
⇒ 第2回で事例研究
- 1: 導入ツールの検討
- ...
- 体制の構築



LINE などで
SNSで配信
できないか?



笠松 さん



高岡 さん

SCSK ニアショアシステムズ 株式会社

第1回 デジまち石研究会 (共有)

8/29(木) 19:00 ~ AOSSA 研修室 601AB

- ・各地区・自治会でどのようにデジタル化している?
- ・デジタル化したい活動の発表 など GW

[1班]

① 使えない人が多い

・家族で1台持つと良い

・動画や音声でも知らせる方法があると良い

一緒に
見れる

自動で
流れる



手当大事!
総会での
同意も!

② 指導する人がいない

→人材が割けけない

不要なことを
やめ、
労力を別のことに

[2班]

① 操作がわからない...

・デジタルを推進する人が必要

市の協力体制があると良い
ミニマルなアプリの開発

② デジタル回覧板で負担増...?

自治会で「デジタル担当」を置く

置いている
地区あり

講習会を開くなど

[3班]

① 役員の担い手不足 探求!

DXの担い手となる若者(いない)
「DX委員会」を作っている土地区も

② を使えない人向け...

・講習会を開く

・調査... 誰が持っていないかを把握

[4班]

① 公民館からの資料が紙

自分でスキャンしている人も...

そもそもデータほしい!

緊急!!



⚠️ 災害時は回してもらえない

② 70代~デジタル化は難しい...

デジタル化は必要...

でも、掲示板なども
残すべき。

今や高齢者もスマホ。

入口さえあれば使える



[5班]

① を持たない人へ どう届ける?

→電子化しつつ、メールやTELも
↳既読チェック

② 取り残される人は出てくる

・高齢者... 民生員の訪問

・使い方... 家族のフォローは必須

・個人情報への扱いは課題

そもそも連絡先リストもNG...



[6班]

① 継続性が課題...

・デジタル担当←ボランティアは
↳外部人材を使う? 系売かない...

ノウハウを継承していく仕組みを

② 「LINEが不安」

→不安を取り除くことを地道に

住んでいる地域により戸数が違う

→一律LINEは難しい

行政文書電子化の 取組について

福井市 地域振興課
宮崎さん

行政文書電子化の取組について

配布・回覧文書一覧

市からの配布・回覧文書を掲載します。電子媒体で回覧される場合等にご活用ください。

(注意事項)

- 掲載文書に関するお問い合わせは、各担当課へお願いします。
- 地区を限定している配布文書がありますので、配布地区をご確認ください。なお、配布地区はおおまかな区分ですので、一部の区域には配布していない場合があります。

令和6年度

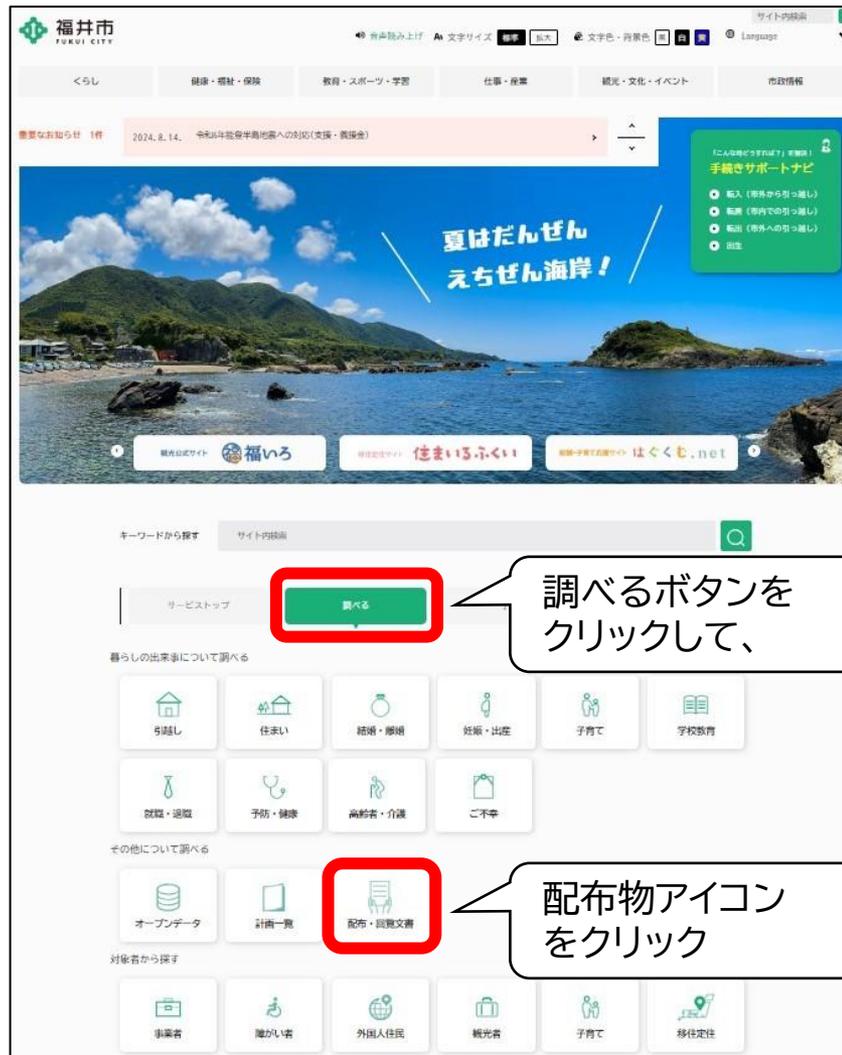
令和6年8月10日配布

全地区対象

文書名	区分	担当課
広報ふくい(8/10号)	配布	広報プロモーション課
ふくい市議会だよりNo. 234	配布	庶務課
福井フェニックスまつりパンフレット	配布	商工振興課

行政文書電子化の取組について

市公式LINEで新着情報をお知らせ



市公式LINEとは



市公式LINEアカウントを友だち登録している方へ、市政に関する情報をメッセージ配信している。

<主な内容>

- イベント
- 観光・文化・スポーツ
- 暮らし
- 子育て・教育・学習
- 健康・医療
- 福祉
- 仕事・就職
- まちづくり・産業
- 結婚支援
- 移住定住
- 市政情報 など

市公式LINEの登録について





地域のデジタル化 取組事例

殿下地区、社南地区

事例紹介の前に

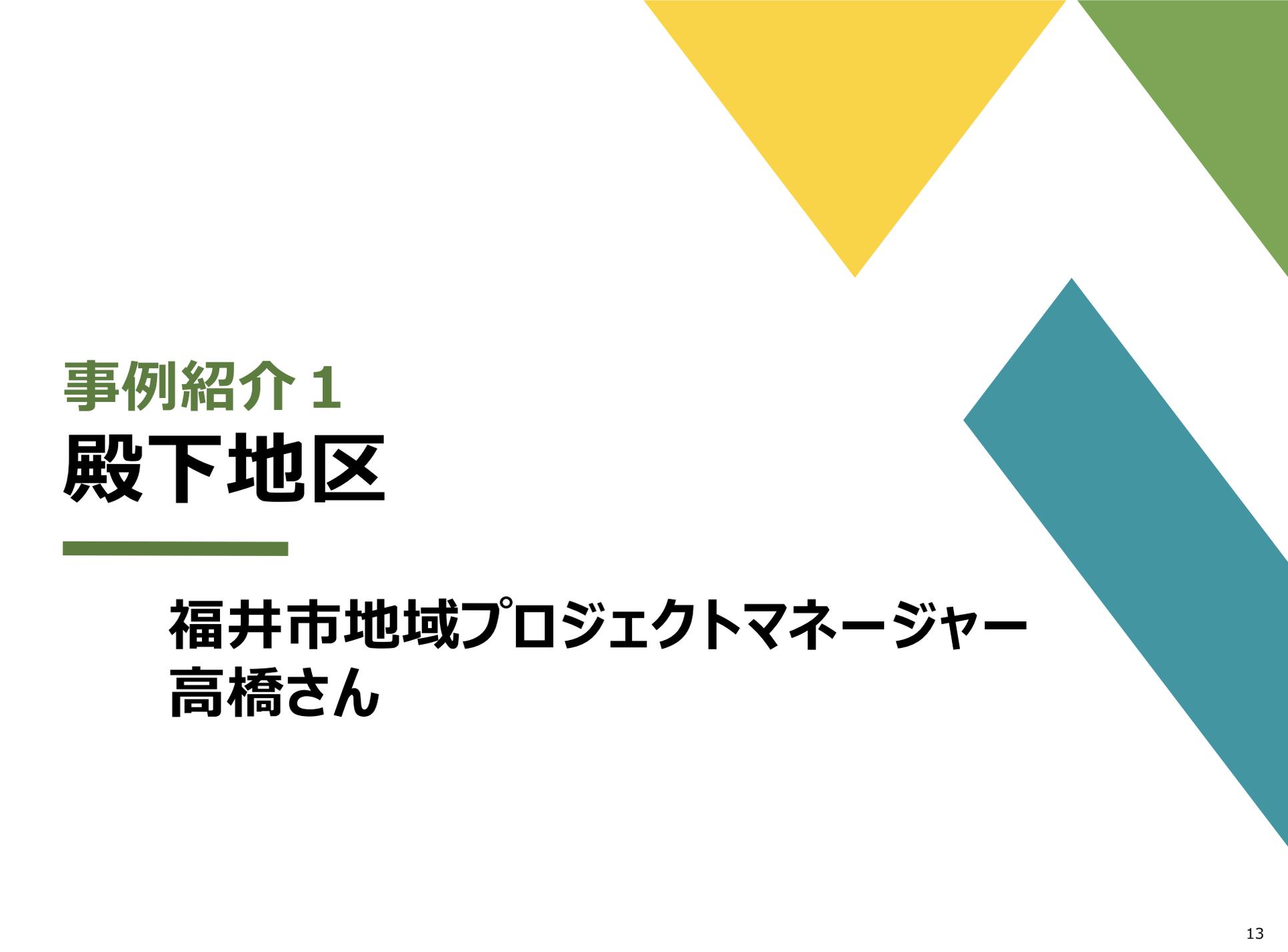
お願い

質問したいことを
手元の付箋に書きつつ
聞いて下さい

質問タイムの前にグループ内で

- ✓ 質問の洗い出し
- ✓ 優先度付け

を行ってまいります



事例紹介 1

殿下地区

福井市地域プロジェクトマネージャー
高橋さん



事例紹介 2

社南地区

社南地区DX推進委員 佃さん

質問タイムへの準備（自己紹介）

グループ内で、お互いに自己紹介をしてください。

一人 1分間ずつ時間をとります。

- 名前
- 地区での役割（あれば）
- 地区の紹介
地区名、世帯数、地区のおススメ・特徴

質問タイムへの準備

1

質問書き出し

個人作業 5分

お茶飲みながら

2

グループで会話 優先順付け（聞きたい順）

グループワーク 5分

3

質問タイム

グループ単位に1個ずつ質問 10分

**皆さんの質問・疑問が今後の参考となります
ぜひ紙に残して下さい**

気づきの深堀

～気づきを一步につなげるために～

気づきを一步につなげるために

この時間のゴール

まちのデジタル化を一步進めるために
何ができるか具体的に考える
(殿下、社南地区の導入事例を参考に)

皆さん

地区で何ができるか、何が難しいか

行政

この後のディスカッションの結果を受け、
何があれば皆さんに進めてもらえるかを考える

事例紹介まとめ

		殿下	社南
最初の 一歩	誰がどんな 行動をしたか	地域PM高橋から連合会執行部に提案	
	どんな思いが あったか	無理のない範囲で地区のデジタル化を進め、円滑な情報伝達を実現したい 今後の展開の一歩にしたい	
どうやって仲間を見つけたか		執行部の判断を信じた	
計画 何をどう 進めるか	内容	LINE公式アカウントを殿下地区連合会と各自治会で運営	
	誰が、どうやって 考えたか	地域PMの高橋が仕組みを考えた	
地区への 展開	どうやって 合意したか	連合会の会議の中で説明を行い、合意を得た	
	お金は どうしたか	当面はお金がかからない方向で検討した	

グループワーク

テーマ：マネできそうなこと、難しそうなこと

1

ワークシートに記入 個人作業 5分

2

グループで会話 15分

特に会話して欲しいポイント

- 理由の深堀（本当にその理由？）
- 何があればできそう？（ここはたくさん出るといい）

3

共有タイム 各グループ1分ずつ

班名：

お名前：

マネできそうなこと

マネしたいけど 難しそうなこと、その理由

何があればできそう？



お疲れさまでした
